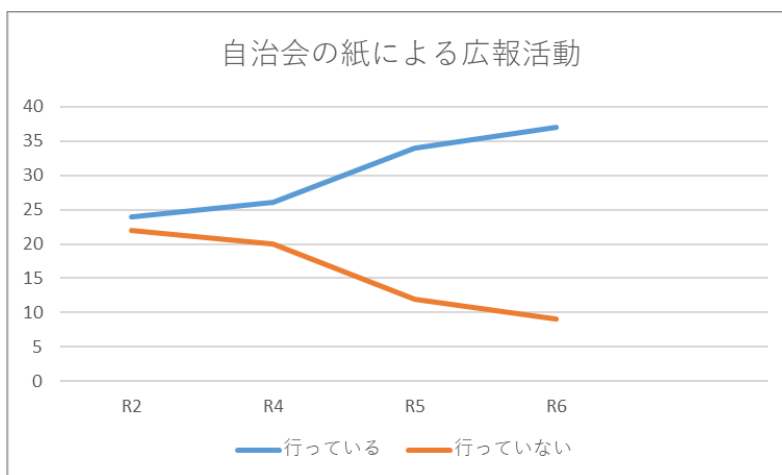


まちづくり基本条例の基本的事項の取り組み状況推移

毎年の「まちづくり基本条例検証委員会」にて資料として提出している取組状況及び今回のアンケートの内容に類似する市のアンケートの結果の状況について4年前と比較した情報を検証用資料として作成しました。

1. 情報共有（第9条）

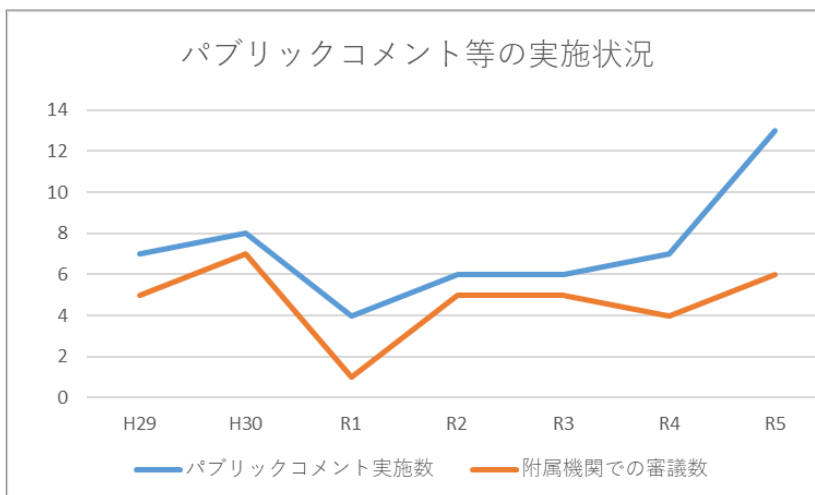
・自治会の紙による広報活動について



活動やイベントなどのお知らせを行っている自治会は増加している。
なお、校区コミュニティについては令和2年度から特に変化はない。

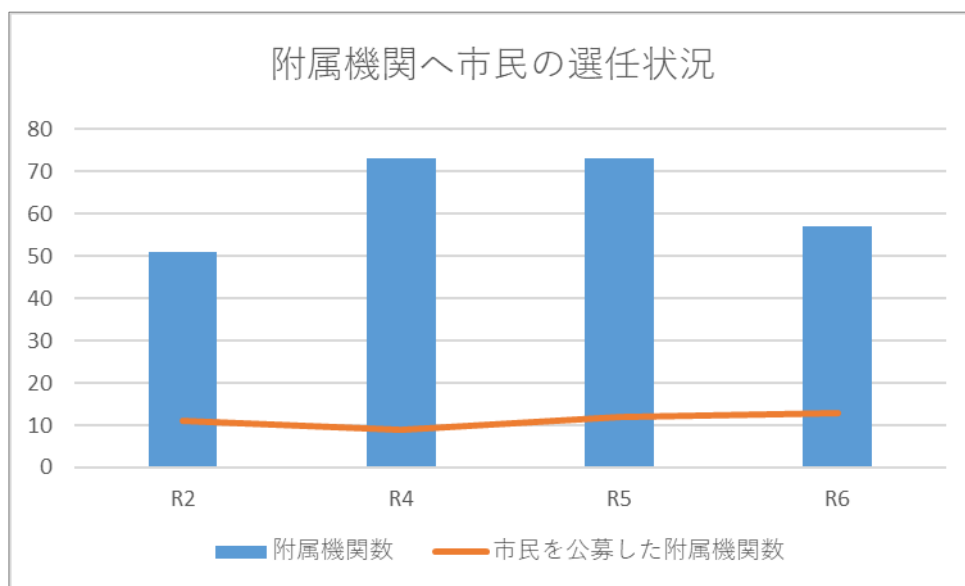
2. 市民参画

・行政の政策に対する市民参画の実施状況（パブリックコメント、附属機関での審議件数）



年度により件数の増減はあるが、パブリックコメント・附属機関での審議が実施されている。

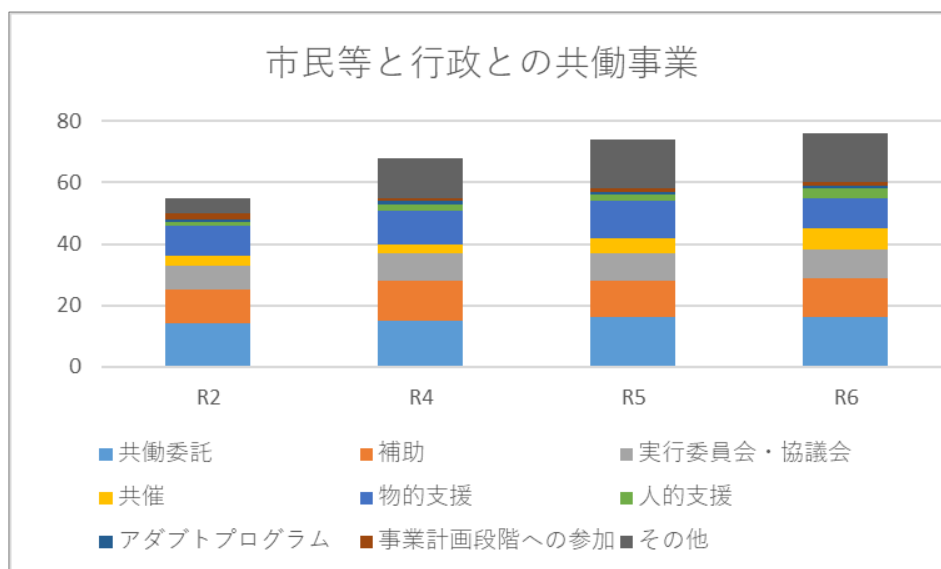
・公募による委員等の選任状況



委員等に市民の公募は行われているが件数は横ばいである。

3. 共働

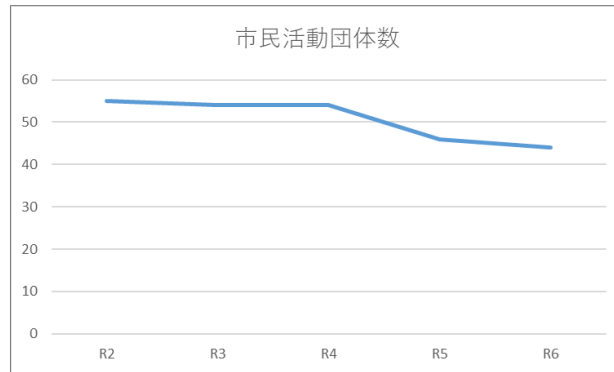
・市民等と行政との共働事業



市民等と行政が共働で取り組む事業は、手法の割合は大きく変化はないが、件数は増加傾向にある。

4. コミュニティ活動

・自治会、校区コミュニティ、市民活動団体の概要

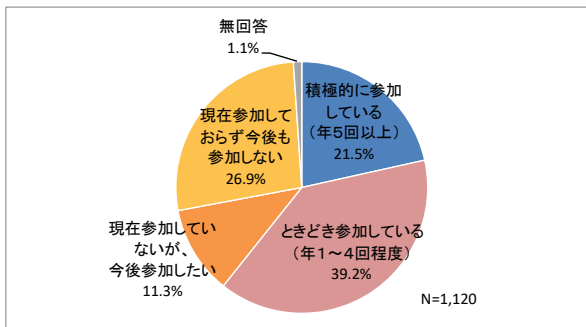


市民活動団体数は令和2年度から減少傾向にある。

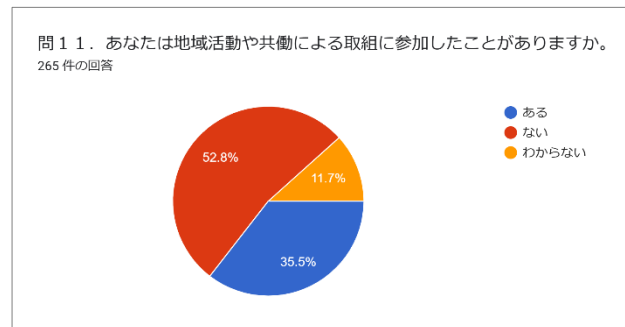
自治会は46行政区、校区コミュニティは6団体から変更はない。

5. 参考

・自治会活動への参加状況



(R2年3月古賀市まちづくりに関する市民アンケート)

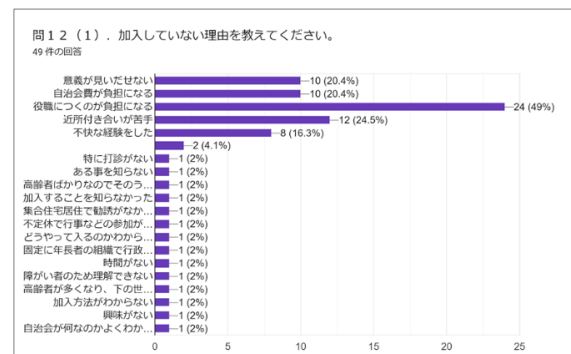


(R6年6月古賀市まちづくり基本条例に関するアンケート)

・地域活動に参加しない理由

地域活動を行う時間がない	37.2%
地域活動に関する情報が身近にない	8.0%
興味ある行事が行われない	7.6%
地域活動を行う体力がない	16.3%
地域との関りがわずらわしい	20.6%
その他	7.3%
無回答	3.0%

(R2年3月古賀市まちづくりに関する市民アンケート)



(R6年6月古賀市まちづくり基本条例に関するアンケート)

自治会活動へ参加したことがない人の割合が「38.2%→52.8%」に増加している。

なお、参加しない理由の第1位が「地域活動を行う時間がない」→「役員につくのが負担になる」へ変化がみられる。